

# 月刊 桜井シュウ

三ツ星議員★★★★

立憲民主党兵庫県第6区総支部 政務活動報告／149号

●我が国のリスクは安全保障だけか？

●防衛費倍増で暮らしは大丈夫？

桜井 周（さくらい しゅう）

【学歴】美鈴月影幼稚園、鈴原小、南中、県立伊丹高、  
京都大、京都大院修士、ブラウン大院修士

【職歴】国際協力銀行、弁理士、市議会議員（2期）、  
衆議院議員（2期目）

【家族】妻、長女、次女、犬（トイプードル）



2023年

5

月号

## 我が国のリスクは安全保障だけか？

昨年12月に突如、岸田内閣は防衛費の倍増を閣議決定しました。たしかに、我が国周辺の安全保障環境は厳しさを増しています。しかし、日本が抱えるリスクは軍事的脅威だけではありません。①感染症リスク：新型コロナなどの感染症の蔓延リスクは常にあり、それに対応できる医療体制を整備する必要があります。②災害リスク：日本は地震、火山噴火、台風、水害、大雪など自然災害が多い国土であり、災害への備え委が必要です。③少子化・人口減少：日本人がいなくなるということであり国家存亡の危機です。また、若者に比べて高齢者の割合が高まることで、年金・医療・介護などの社会保障が維持できるのかという問題もあります。その他にも、経済、社会、環境、政治（地政学）などのリスクがあります。

これらのリスクをゼロしようと多額の予算を計上すれば、今度は財政破綻のリスクが高まります。したがって、桜井シュウは、限られた予算の範囲で国民の命を守るために、様々なリスクを評価した上でリスクに応じて効率的効果的に取り組むことを国会で提案しました。

孫子の兵法は、「百戦百勝は危うい、戦わずして勝つのが上策」と教えています。しかし、日本は戦うどころか、財政破綻により「戦わずして負ける」とならないように留意します。



財務金融委員会での質疑

# 防衛費倍増で暮らしは大丈夫？

昨年来の物価高は暮らしを直撃しました。「給料は上がらない、年金はカットされるのに、物価は上がって生活がたいへん！」という悲痛な声を聞きました。今年は、春闘で大幅に賃上げという報道があります。それでも賃上げを物価高が上回っており、生活がたいへんであることには変わりません。

そんな中で、政府は昨年末に防衛費倍増と防衛増税を決定しました。そして、国会では4月から防衛財源確保法案の審議が始まりました。桜井シュウは、国土防衛とともに生活防衛、人口減少問題など様々な課題に取り組むことを提案しました。

## 防衛予算にムダ遣いはあるか？!

今後5年間(2023～2027年)で43兆円、2027年度には防衛費倍増が閣議決定されました。桜井シュウは、防衛費倍増が防衛力強化に繋がるのか、防衛予算のムダ遣いを改善することを提案しました。自衛隊の現場を良く知る海上自衛隊司令官を務めた香田洋二元海将は、「43兆円という砂糖の山に群がるアリみたい」「身の丈を超えている」「予算に無駄があれば、防衛力にとってもマイナス」「選択肢を誤ると、将来本当に必要な防衛力にお金や人材を投入できない」と警鐘を鳴らしています。

具体的には、秋田県と山口県に配備する計画が進められていたイージス・アショア(陸上イージス)は、当初はイージス艦よりも安上がりとの触れ込みでした(1基あたり800億円)。しかし、陸上配備が困難となり、海上に移されイージス搭載艦に計画変更となり未だに総額



衆議院本会議での質疑

はいくらになるか不明です(2隻で1兆円との見方も)。

沖縄県辺野古に建設中のアメリカ軍海兵隊基地について、当初は3,500億円と見積もっていた建設費は9,000億円に増加しています。さらに、90mもの軟弱地盤が明らかになり大幅増額は必至です(2～3兆円かかるとの見方も)。

近年はアメリカからFMS(Foreign Military Sales)の制度により、装備を大量に購入しています。桜井シュウは、支払ったのに納入されていない事例が多発していることを指摘し(2021年度は63件)、改善を提案しました。お金は支払ったのに装備が届いていないなら、我が国の防衛力強化にはなりません。

当初は、必要経費を安く見積もっておき、事業を開始したら増額していく。このようなことを繰り返しては、防衛力は強化できません。桜井シュウは、防衛予算の執行状況を検証した上で、防衛力強化に繋がる予算とすることを提案しました。



## 防衛費倍増 vs 子育て予算倍増?!

岸田内閣は、今後5年間(2023～2027年)で43兆円、2027年度には防衛費倍増、防衛増税を閣議決定しました。財務大臣は防衛費の財源確保について「歳出改革や税外収入の確保など、あらゆる工夫を行うことで捻出」「それでも足りない約四分の一については税制措置(=増税)」と説明しました。これでは、防衛費倍増の財源は確保できたとしても、子ども子育て予算の倍増の財源のメドはありません。人口減少は社会保障制度やインフラなどあらゆる国家機能が維持できなくなる危機的な問題です。また、自衛隊の隊員募集においても、定員割れが続いています。防衛費倍増で防衛装備を充実させても、それを運用する隊員がいなければ防衛力強化にはなりません。

人口減少問題は30年前から指摘されてきた問題であるのに、この間、自民党内閣は放置してきました。2009年からの民主党内閣では、子ども手当を導入し、高校教育授業料を無償化しました。このときは団塊ジュニア世代が30歳代後半であともう一人産むかどうかのラストチャンスでした。しかし、2012年に自民党は子ども手当を廃止し、高校授業料の無償化に所得制限を設けるなど少子化対策を大きく後退させました(2022年に生まれた赤ちゃんの人数は80万人を下回りました)。失った時間は取り戻せませんが、桜井シュウは、子どもを産み育てやすい社会をつくるべく力を尽くします。

## 感染症対策は大丈夫か?

岸田内閣は、防衛費の財源のために、国立病院機構と地域医療機能機構の積立金を国庫に

納付させる方針です。老朽化した病棟の建て替え費用を賄えず、医療スタッフの確保もままならず、高度医療に対する低い診療報酬のために赤字経営を強いられている公的医療機関から、資金を取り上げてしまっただけでは、次なる医療崩壊を招きます。桜井シュウは、次なる新型の感染症に備えるために、医療機関から資金を吸い上げるのではなく、資金を投入することを提案しました。

## 外交努力の具体策を提案!

防衛力強化とともに外交努力の必要性が言われます。しかし、ロシアのウクライナ侵略では、問答無用とばかりにロシアは侵略しています。外交は「話せばわかる」という甘いものではありません。

まず、中国の「債務の罠」問題の追及です。中国は開発途上国に多額の融資を高金利で行っています。その結果、スリランカなどは財政破綻。その他にも財政破綻寸前の国はあります。桜井シュウは、昨秋にアメリカ・ワシントンの世界銀行と国際通貨基金の本部を訪問して問題意識を共有。具体的には、中国の貸し手責任の追及を提案。中国が貸し手責任から逃げれば、グローバル・サウスといわれる開発途上国から恨みを買うこととなります。一方で、貸し手責任を果たせば巨額の負担を負うこととなります。どちらに転んでも、中国には苦しいところです。

桜井シュウはその他にも人権外交の推進を提案し実施しています。国際社会において我が方は仲間を増やし、相手を孤立させる。桜井シュウは、冷徹な外交戦略を提案し、また率先して実施しています。

## 【募集】2023年 夏季議員インターンシップ(第25期)

若者に政治への関心をもっと持ってもらうために、桜井シュウは毎年、大学の春休みと夏休みに議員インターンシップを実施しています。来夏も意欲ある学生を募集します！

**【応募要件】** 大学生・大学院生

**【活動期間】** 8月～9月  
(週3日程度、合計100～200時間)

**【活動拠点】** 伊丹事務所、国会事務所

問合せ先→<https://sakuraishu.net/> ☎072-768-9260

## 【案内】青空対話集会毎月第4日曜日に開催!

政治家の演説は一方通行で市民が意見を言う機会がない、「聞く力がある」と政治家が言っても、結局のところボス議員や利権の声しか聞かず、市民の声が届かない。そんな市民の政治への失望を希望に変えたい。桜井シュウは、毎月第4日曜日に青空の下で市民と対話する集会を開催します。是非、ご意見をお寄せ下さい。

**開催概要 毎月第4日曜日に宝塚・川西・伊丹で開催**  
5月28日、6月25日、7月23日を予定しています。

11:00～12:00	宝塚駅前ゆめ広場
14:00～15:00	川西能勢口駅アステ川西北側陸橋
16:00～17:00	阪急伊丹駅前北側ロータリー前



### 三ツ星議員★★★★とは

それぞれの国会議員の働きぶりを国民のみならず、また知っていただくために、政策評価NPOが国会議員の働きぶりを議員立法の提案、本会議・委員会での質問、質問主意書などについて客観的に評価しています。桜井シュウは、三ツ星国会議員として、4年連続表彰されています。

発行 立憲民主党兵庫県第6区総支部長・衆議院議員

**桜井 シュウ**

〒664-0858 伊丹市西台5-1-11

TEL▶072-768-9260

FAX▶072-768-9261

e-mail▶[sakuraishu.office@gmail.com](mailto:sakuraishu.office@gmail.com)

URL▶<https://www.sakuraishu.net>

引越しました!



### 桜井シュウの政治活動へのご協力をお願い

#### ●ポスティング

伊丹市・宝塚市・川西市の各ご家庭に配布しております。ご近所周辺など可能な範囲・枚数だけで結構ですので、ご協力をお願い致します。

#### ●ポスター掲示

ご自宅の塀・外壁、駐車場のフェンスなどに桜井シュウのポスターを貼って下さい。またご近所に人通りが多く、ポスターを掲示していただけたらご紹介下さい。

#### ●政治献金

一人でも多くの方に国政報告をお届けするために、カンパをお願い致します。お振込みいただく場合は、恐れ入りますが手数料のご負担をお願い致します。  
(※個人献金ができるのは日本国籍を持つ方に限られます。)

#### ■お振込先:

三井住友銀行 伊丹支店 普通4719556「桜井周後援会」  
ゆうちょ銀行 00970-8-332979「周山会」

ご意見・ご相談、お気軽にご連絡下さい! ※直接書き込んで(別の様式でも可)ファックスやメールで送り下さい。

お名前▶

お電話番号▶

ご意見▶

CP 立憲民主  
The Constitutional Democratic Party of Japan

立憲民主党  
立憲民主編集部

〒100-0014  
東京都千代田区  
永田町1-11-1  
TEL 03-6811-2301  
FAX 03-6811-2302  
兵庫県第6区版